

「情報公開文書」

受付番号： 2019-15

課題名：複雑なステップ運動における3次元動作分析に基づく模倣能力の検証

1. 研究の対象

2017年3月～2017年8月、研究参加に同意した上で本学および筑波技術大学において、ステップ運動の模倣動作を行い、その撮影にご協力いただいた28名から得られた画像データ。

2. 研究期間

2019年12月(倫理審査委員会承認後)～2027年3月

3. 研究目的

見本の提示を基にした学習者の模倣動作を調べることは、運動の技術指導におけるより有効な視覚情報提示を探ることに結びつくと考えます。特に言語的指導にハンディをもつ聴覚障害者にとっては、運動学習において健聴者以上に視覚情報提示が重要な役割を果たします。本研究においては、複雑なステップ運動を課題とした、健聴男性、健聴女性、また聴覚に障害を持つ男性、それぞれの模倣動作を分析し、模倣能力を検証することを目的としています。長期的には、本研究結果が体育教材の工夫等、運動指導場面に活かされることを目指しています。

4. 研究方法

上述の研究対象者による、ステップ運動の模倣動作を撮影した画像データを基に、それぞれの動作を分析し、関節の角度や動作のタイミング等、様々な観点から見本とどれだけ近いステップ運動を行っているのかを調べます。研究対象者が模倣する上で、見本のどのような部分に注目してステップ運動を行ったか等を記述したアンケート結果も参考にします。本研究における個人情報、録画記録、アンケート結果等は、個人情報管理責任者のもと厳重に管理します。またこれらのデータは、学会や論文等で発表される際には、個人が特定できないように取り扱われます。

調査項目は、各身体部位の位置関係、各関節角度、動作のタイミング、運動周期、身体重心位置などで、既存の画像データを基に算出します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：既存の画像データ，アンケート結果等。なお，上述の研究協力者 28 名に対し，追加調査等の新たな負担が生じることはありません。

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本学単独研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）：

氏名・職名：深瀬 友香子・助教

所属：東北医科薬科大学 教養教育センター 体育学教室

住所：〒981-8558 宮城県仙台市青葉区小松島 4-4-1

電話番号：022-727-0053（Fax：022-727-0171）

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

【東北医科薬科大学個人情報保護方針】

<http://www.tohoku-mpu.ac.jp/others/o07/>

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合